

- 工事名：R6能越道 穴水道路復旧その2工事
- 活用企業：鹿島・吉光・能登JV
- 開発企業：一般社団法人 建設ヘルステック協会

■新技術の活用

- ・けがや病気で急患に陥った作業員の状態を医師がその場で診断するオンラインシステム。
- ・人工知能（AI）による「トリアージ」を実施し、緊急搬送の必要性などをリアルタイムで判断。

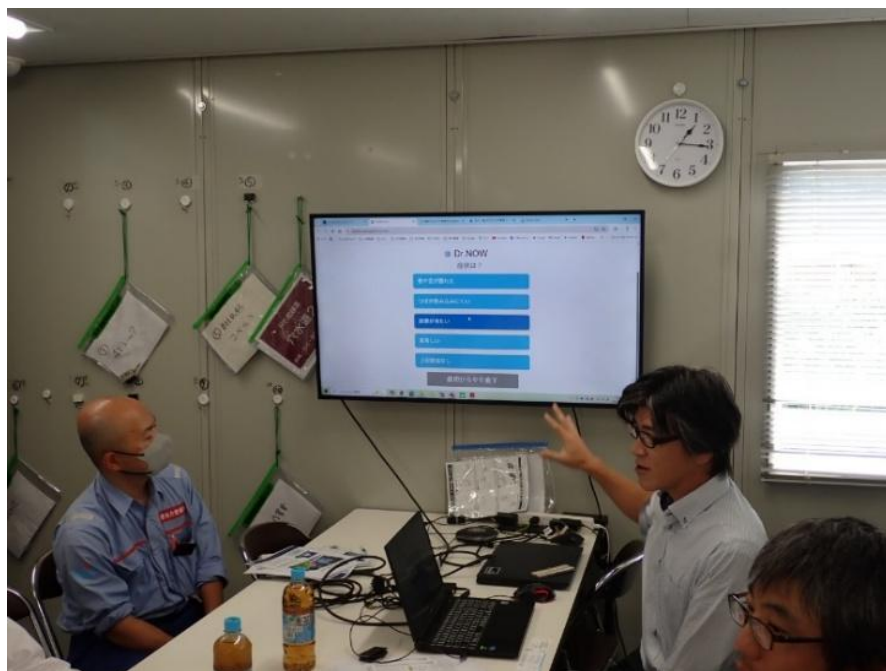
■新技術の活用による効果

【地元医療機関の負担軽減】

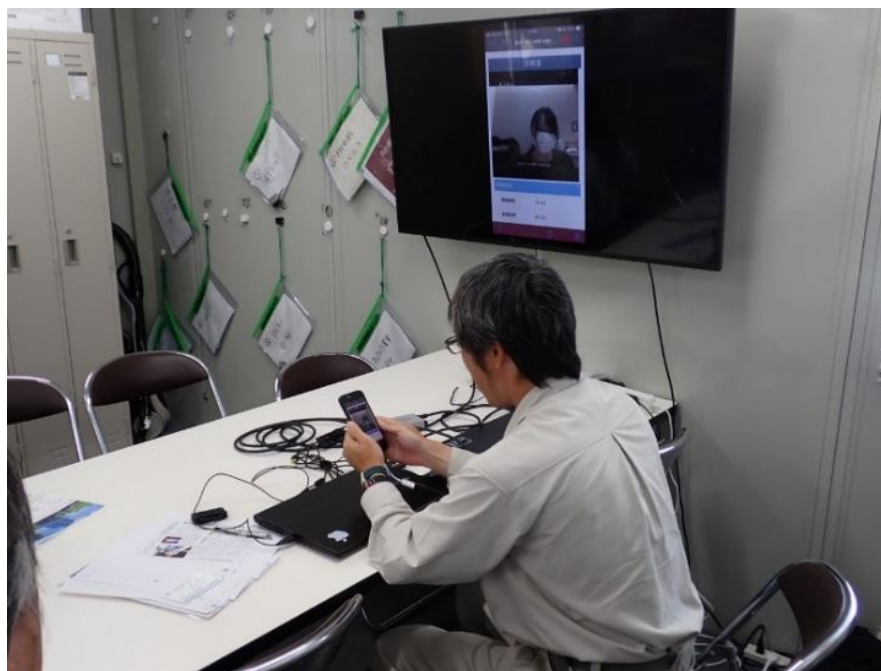
- ・医師不足の能登地域で、復興に携わる従事者が増加している中、症状が比較的軽い場合は、東京のクリニックでオンライン診療することで、地元医師の負担を軽減。

【現場作業員の作業環境改善】

- ・近年の猛暑により、熱中症患者が増加している中、重要な熱中症患者の初期対応を医師から聞くことができ、現場作業員が安心して仕事ができる環境づくりを推進。



■人工知能によるトリアージ



■オンライン診療